

信篤 (SHINTOKU)

いちかわ

市川市議会議員 **松永おさみ**
後援会だより 第12号

事務所/原木1-22-16 電話・FAX 047-327-1470

<http://www.ryokufukai.net/>

2月議会 予算

十七年度一般会計0.9%の伸び
千八十億円の積極予算
総額一九六四億円余、一・七%増

平成十七年度の予算等を審議する二月議会は、二月十八日から三月二十四日迄の三十五日間にわたり開かれました。本議会に上程された案件は、予算関係十六件、条例等十八件で、全案件とも市長提案の原案通り可決成立いたしました。

私、松永おさみは、新年度予算審議のなかで、原案賛成の立場から討論を行い、一般質問では、京葉道路原木インタール線の車線増・京成の連続立体化事業の構想等について、市当局の考え方を質しました。その概要を、下記の通りお知らせいたします。

新年度を迎えて

私は、前号の後援会だよりで、平成十七年度は信篤・二俣地区の活性化を期しと位置付け、種々の問題提起を行いました。夫々対応を図ってまいりますと私心の披瀝いたしました。皆様と共に、住み良い街づくりの実現に向けて取り組んでまいりますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。

※新年度の地元の動き・概要

- ① 防災倉庫整備 千三百万円
災害発生時の救護資機材、食料等を備蓄する倉庫を、信篤窓口連絡所の北側に設置する。
- ② ドックラン整備二か所 千六百七十万円
犬の運動広場を設置する。1 二俣新町一五の市衛生処理場敷地内 2 塩浜二丁目三―一地先
- ③ 排水対策として
 - 1 原木二丁目地先 マンホールポンプ実施設計 委託料 四百五十万円
 - 2 高谷中東側排水施設改良工事費 九百万円
 - 3 原木第一排水機場改良事業 六千万円
 三年継続事業により 総額六億八千万円

一般質問 道路・交通対策について

- ④ 道路整備事業 二俣太鼓橋北側のクランク状道路の改良事業の測量委託料 百六十万円
- ⑤ 高谷に広場用地が実現しました。
 - 1 法務局跡地 一・二〇〇㎡
 - 2 国道事務所跡の駐車場跡 七・八〇㎡
 ※皆様の声の実現し、大変嬉しく思います
- ⑥ 学校グラウンド整備事業 千六百万円
信篤小と二俣小の校庭整備が行われます
- ⑦ コミュニティバス―田尻の一部が社会実験運行事業路線に指定されました。

質問 『京葉道路原木IC（県道船橋行徳線）の車線増設について、市川ICに右折車線ができて渋滞が大幅に減ったので、原木ICも実現して欲しい。又、通行料百円の撤廃はできないか、市川ICは無料であり、地域にとって不公平である。』

答弁 『原木ICは、北側南側とも平面交差で、市道・県道と信号等で複雑な道路形態であるため渋滞を発生させている。市川ICの例もあるため改良案として①千葉方面への入り口専用車線の右折レーンと同じ役割を担う右折レーンを県道船橋行徳線に設置する②県道松戸原木線との交差点にも右折レーンを設置するなどボトルネックの緩和に向けた検討を着手するよう、百円の撤廃と併せ県と道路公団に強く要望していく。』

質問 『二俣川の蓋掛けによる歩道整備について』
答弁 『この付近の道路は、狭くてカーブが多く交通量が多いにも拘らず歩道がない。歩行者は危険な路側部分を通行している状況である。』
『二俣川は、普通河川として十六年四月に県から市川市と船橋市で譲受を受けた。蓋掛けをして整備することについては、大部分が船橋市との行政境をまたいで流れる河川であるため、今後両市で進めるべき維持管理協定の協力、県道との整合する計画立案、不法占用物件の撤去等課題の解決に向け、船橋市・千葉県及び地元関係者の方々と調整して参りたく考えている。』

京成電車に関連して

質問『国府台から鬼越迄、市内を東西に四・五KM

にわたり走行する京成電車の連続立体化事業の構想と見通しについて』

答弁『大きな課題の一つであり、全力で解決していきたい。立体化と街づくり懇話会の提言と課題を受け、八幡駅を中心とした約一・六KM間の地下化方式を検討しているが、市の負担が約二四九億円と高額で厳しい結果となっている。国庫補助事業としての採択要件は満たしている。国庫補助事業として採択要件は満たしている。間もなく完成する船橋市の場合には主に商業地区内だが、市川は住宅地と風致地区を含んでおり、状況が違うのでコストの問題も含めて積極的に取り組む』

質問『中山駅を法華経寺前駅と駅名変更することの陳情のその後について』

答弁『平成十五年に全会一致で採択されたこの陳情について、京成に申し入れ、要請している。京成は、多額の経費がかかり単独では無理なので、新駅ができる時などをとらえて考えたい。加できないか申し入れていく。』

質問『中山駅周辺商店街の活性化策について』

答弁『中山参道商店街は、法華経寺の行事以外の日には人通りも少ない。そこで、中山まちづくり協議会の設置、さらに商業部会があたまたか中山を立上げ、市職員も参加している。事業について共に考え、支援を行って行く。空き店舗対策を進め、街路灯やアーチなどの商業環境を整備し、文化施設や観光資源を機能させ協議会と協力して活性化を図っていく』

健康スポーツの導入について

質問『健康スポーツ「スポーツ吹矢」の導入、普及について。腹式、胸式呼吸法で行うこの吹矢は喘息の予防など体調改善に役立ち、健康増進に大きな効果がある。健康施策の一つとして取り入れる考えは、公民館講座でも一部です。導入を考えていることを含めての考えは』

このスポーツ吹矢は、腹式と胸式呼吸を使って矢を的に当てるもので、正しい姿勢で正しい呼吸をする。これにより、腹筋をはじめとする身体機能が鍛えられ、矢を的に命中させた時の爽快感を伴った競技としての楽しさに特徴がある。又、年齢に関係なく楽しめるスポーツなので、導入について調査・研究をする』

質問『田尻四丁目地先の溢水常襲地帯の解決策として、外環道完成迄待てないので、応急的・暫定的な良い方策・手法はないのか、防止対策を講じて欲しい』

答弁『浸水被害軽減のため、南側水路は維持管理の中で、定期的に調査し、堆積については浚渫を行っていく。集中豪雨時に度々道路冠水していることについては今後水防体制の更なる強化を図るなど、引き続き様々な角度から対応策を検討していく。抜本的解消に向け高谷川の改修・排水機場の整備に向け、千葉県との調整を行い、市においても公共下水道としての雨水整備をするために、関係機関と協議をする』

質問『田尻少年広場の代替施設の確保に向けた対応は』

答弁『高谷三丁目地先の候補地を調査中、地権者が多く確認調整に時間が必要。今後、長期的に使用できるように有料賃借も視野に入れ、運動広場確保に努めていく』

質問『信篤小、第六中にナイター施設の早期整備についての考えを問う』

答弁『照明装置は、一枚当たり約三千万円程かかる。信篤小については、スポーツ関係団体代表の方約百六十名の署名を添えた要望書を受けているが、他の学校教育費用との兼ねあい、予算化が難しかった。質問者からも強い要望があるが、市内全体のバランスも取りながら計画的な整備に努める。六中についても、学校や地域の要望や利用者の状況等を確認の上、検討して参りたい』

住民要望の強い 排水対策・少年広場設置 ナイター施設の整備は！